

今日もヒトの執事と一緒に、お家でお絵描きしながら、お留守番をしていたら、突然見知らぬ女の人が、お家の物を壊しながら、とても怖い顔をしながら僕に、ママが今、どこにいるのかと聞いてきました。

僕はその女の人がとても怖かったけど、正直に「ママは今、パパの会社でたくさんのオークを相手に肉便器してあげているよ」と答えました。



死にたくない。僕は対魔忍の敵ではない事を分かってもらうために、ママの口癖をヒントに、女の人に言いました。



話が通じませんでした。



「対魔忍は魔族専用の肉便器。僕は魔族だよ、ハーラだけど...」



女の人の衣装が、ママと似ていたので僕は、「お姉さんもママと同じ対魔忍?」と聞いてみました。無視されました。でも、より怖い顔をしたので、対魔忍だと思いました。

後ろには灰になった執事。



気づいたときには僕は、女の人を押し倒してしまいました。
一体何が起きたのか分からなかったけど、おちんちんが気持ちよすぎて、
そのまま、パパがママにしてあげているように身体を動かしていました。

目の前におっぱいがあったので、僕は生まれて初めておっぱいを吸ってみました。
パパから大人の特権と教えてもらったので、バレたらあとで怒られるのかな…。



女の人の顔が目に入ると、僕の顔を、さっきまでと違って、何か怖いものでも見ているかのように、「化け物」とか「クソ」とか、色々と呟きながら、何かを我慢しているように声を押し殺していた事に気づきました。

「とんどん、おちんちんがきつく締め上げられているような感覚になっていったので、「もうすぐイクの?」と聞いてみると、「ふざけるな」と怒られてしまいました。」



怒られた僕は、以前ママがパパに、『女は奥をいっばい突かれると、なんでもゆるしてあげちゃう』と言っていた事を知っていたので、謝罪の意味を込めて、いっばい奥を突いて許してもらおうとしました。

そうしたら突然、女の人は仰け反りながら、黙ってしまいました。おちんちんが噛み千切られるような感覚に襲われた僕は、女の人がいった事に気づきました。

「ねえ、いった？」

僕は嬉しくて何度も女の人に聞きました。女の方はただ歯を食いしばりながら、顔を左右に動かしていました。僕の勘違いでした。

僕はパパとママのやり取りをみていたら、ママがイクときは必ず、何度も「イク」と宣言してから、イっている事を思い出して、反省しました。



僕は突然、おしっこがしたくなかったので、トイレに行く為に引き抜こうとしたら、
対魔忍が肉便器だという事を思い出したので、このまま出す事にしました。

「ねえ、おしっこが出そうだから、このまま出すね。いらぬね。」

気持ちいい!!

今までのおしっこと違って、頭の中が真っ白になるくらい、本当に気持ちいい!!
おしっこを出す前に、女の人が何か言っていたけど、どうでもいらい気持ちいい!!

僕がおしっこを出している間ずっと、女の方はアシカの鳴き声みたいに
「おっ、おっ」と舌を出して白目を向いて、小刻みに震えていました。

ママがイっている時と同じなので、もう一度聞いてみました。

「ねえ、今度こそ、いった? いったよな?」





いっばいおしっこを出し切ったあと、結局女の人は、いった事を認めてくれませんでした。イッている間は意識が向こうにあるのだから仕方がないとはいえ、せめてイク直前に、はっきりと教えてほしかったです。マナーがなっていないと思った僕は、女の人の意識が戻ったら、教えてあげようと思いました。

そういえば、僕はこの女の人の名前を聞いていなかった事を思い出しました。これから僕専用の肉便器になるのだから、名前だけでもしっかりと把握していなければダメだと、反省しました。

マナーがなっていないのは、僕もでした。ごめんなさい。

今日は記念日!!

この日も僕は、先日僕専用の肉便器になった例の女の人と、日夜エッチに夢中になっていました。別に肉便器は一人でなければならぬという決まりはないけど、僕は初めての、この女の人に特別な思い入れがあったので、その気持ちを込めて首輪を付けてあげました。

だけど、名前はまだ教えてくれませんでした。イク時に「イク」とも言ってくれませんでした。

「そんなにイクのが屈辱的？」と聞いてみても、「当たり前だ!!」と返ってくるだけでした。

僕に問題があると思った僕は、女の人をよく観察してみると、お尻の穴がヒクヒクとしている事に気づきました。

「そうだったのか!!」

僕はすぐに、そのお尻の穴に、僕の自慢の舌を入れて舐め回してみました。

そうしたら、始めて「イクっ!!」と言ってくれました。何度も言ってくれて、イクてくれました!!僕は嬉しくっていっぱい、いっぱい舐め回しました。

僕が「いった？」と聞くと「イきました」と、

「気持ちいい？」と聞くと「気持ちいいです」と、正直に答えてくれました。

「僕の事、好き？」と聞くと、「大好きです」と、

「今、幸せ？」と聞くと、「はい、幸せです」と、答えてくれました。

やった!!
僕も大好きだよ!!

あのさあ…何度も言うけどさ…

いつまで対魔忍の事、無能とか肉便器だとか言ってるの？
彼らが一体どんな思いで、誰のために日夜厳しい鍛錬に
耐えているのか知ってて言ってるのか？

ってかさ、いい加減に行方不明になった対魔忍のその後の事、
憶測で語るのはマジでやめような？失礼極まりない。



5



86



100



燐命 @TaimaninRinLove

Replying to @UresamaSaitouyo

は？燐は、対魔忍は肉便器だけどwwwwww？
ちなみに今日は燐の教え子二人、
僕の使い魔専用の肉便器になる予定www
あ、奥に見えるあれ、調教の様子ねwww



















